

空き家・空き地の対策について

葛山 繁隆 議員

○ 空き家等の現状について
伺います。

○ 平成30年3月31日時点で実施した空き家等の実態調査では1千69件でした。その後、新たな空き家等を179件把握しましたが、その一方で建て替えや解体及び居住で332件の空き家が解消したため、令和4年7月末時点における空き家等と思われる建物は916件となりました。平成30年3月と比較

○ 空き家を解消した場合の税金の優遇措置を伺います。

○ 空き家の発生を抑制するため令和5年12月31日までの特別措置として、空き家となった家を相続した相続人が相続開始の日から3年以内

プラスチックごみ削減に向けた本市の対応について

鈴木 哲也 議員

○ 本市のプラスチック使用製品廃棄物の対応についてはプラスチック資源循環促進法で求められる再商品化など、実施を検討中とのことですが今後の対応について伺います。

○ プラスチック資源循環促進法では、プラスチック使用製品廃棄物の分別収集及び再商品化を行うよう努めなければならぬとされている一方、プラスチック使用製品廃棄物を分別収集及び再商品化する

市役所来庁者駐車場の混雑対策について

宗川 洋一 議員

○ 来庁者駐車場が混雑している状況に対して、どのように対応していますか。

○ 複数の日数にわたり長時間駐車している車両を確認した場合は、その車両に貼り紙を行い、適正利用を促しています。

○ 来庁者がストレスなく駐車できる対応策には様々なありますが、駐車場を増やすことについて、市の考えを

○ 引き続き、来庁者以外の方が駐車することがないよう、貼り紙による対応とともに、庁用車駐車場を新成線高架下へ移設し、その場所を来庁者駐車場とすることで、混雑を解消したいと考えています。

○ 引き続き、来庁者以外の方が駐車することがないよう、貼り紙による対応とともに、庁用車駐車場を新成線高架下へ移設し、その場所を来庁者駐車場とすることで、混雑を解消したいと考えています。ただ、状況によっては駐車場が混雑する可能性もあるため引き続き混雑状況を注視し、改善が必要な場合には、有料

耐震基準を満たした、または取り壊した後に、その家屋または敷地を譲渡した場合、譲渡所得の金額から3千万円を特別控除する制度があります。



鎌ヶ谷市空家等対策計画



庁用車駐車場

買い物弱者の支援について

伊福 幸一 議員

○ 過去の一般質問で提案した移動販売事業の導入について、その後の進捗状況を伺います。

○ 市内6か所にある協議体では、買物支援についての話し合いが行われ、移動販売を実施している地域もあります。今後は、スーパーマーケットが主体となり実施している自治体の状況などを確認し、さらに調査研究していきます。

○ 時速20km未満で公道を走ることができる電動車を活用した小さな移動サービスであるグリーンスローモビリティが高齢者の移動手段などとして注目されていますが、導入についての見解を伺います。

○ 温室効果ガスの削減という観点から、市民・事業者・



小・中学校の教師の未配置問題について

松原 美子 議員

○ 小・中学校の教師の未配置とは、どのような状況を指すのか伺います。

○ ここ数年教員の大量退職が続く中で教員の志願者が減っている現状があり、新規の教員を多数採用していますが臨時の任用教員(常勤講師)が少なくなっていることで教員不足が生じます。産休育休・療養休暇などによる休職者が増えていることも講師不足の一つの要因と考えられます。このように、講師の確保が困難な状況を指しています。

○ 教師の未配置については県の教育委員会が取り組むべき問題ですが、少しでも早く解消するために市が取り組んでいることはありますか。



自主防災組織における本市の課題と今後の対応策について

河内 一朗 議員

○ 自主防災組織の活動能力が上がる必要はないかとの声も伺います。

○ 市民に対し、自主防災組織の必要性が十分に周知できていないことが要因ではないかと考えています。

○ 避難所運営委員会における自主防災組織の役割について伺います。

○ 中心的な役割を担っている。ただ、ことを想定していません。

○ 市民からはボランティアとしては自主防災組織の責任

○ 災害はいつ発生するかわからず、災害時に円滑な避難所運営を行うため、市職員、施設管理者及び地域住民が継続的に話し合う場を設け、一緒に準備を進めていく必要があると考えています。責任が重いという意見に対しては、ご理解いただけるよう一層丁寧な説明を行っていきます。

新型コロナウイルスワクチン接種について

小易 和彦 議員

○ オミクロン株に対応したワクチン接種が開始され従来の型ワクチンを含め、希望者が適切な時期に接種を行えるようにするためには、丁寧な情報発信が必要と考えますが取り組む意向はありますか。

○ 新型コロナウイルス感染症の蔓延及び重症化を予防するため、発症予防効果などワ

各種イベントに対する市の共催・後援について

土屋 裕彦 議員

○ 市及び教育委員会が後援した「かまがやの花火」が8月14日に開催され、多くの渋滞が発生しましたが、消防車や救急車の緊急車両の運行に問題はなかったのか伺います。

○ 生しませんでした。救急車の出場状況では、ファイターズ鎌ヶ谷スタジアムまで通常約8分のところ17分を要しました。搬送された方は重篤化には至りませんでした。緊急車両の運行には一定の支障

インターネット議会中継を配信しています。

市議会では開かれた議会を目指し、本会議の様を生中継及び録画中継により配信しています。市議会のホームページから、ご覧になれます。鎌ヶ谷市議会のホームページアドレス及び二次元コードは1面に掲載しています。



接種をためらう方にも検討していただけるよう、接種率向上のための取組を行っています。



○ このイベントの来年度の開催について、市の考えを伺います。

○ このイベントが継続して実施できるよう、主催者の実行委員会の意見を伺いながら開催場所や実施方法も含め協議していく必要があると考えています。